



## 宿題たしかめ表

10月7日～10月13日

お家の人の サイン	今週の宿題
1	音読 下 P43～P51
2	漢字学習ノート 下 P2～P6
3	漢字書きテストの練習⑯
4	漢字読みテストの練習⑮
5	予習プリント1枚・宿題プリント2枚・単元プリント1枚
6	「世界にほこる和紙」意味調べ
7	新出漢字十七 (差念連景末)
8	クロスワードことわざ慣用句㉓㉔
9	短作文「今週の慣用句⑯」
10	10月の一言日記を続ける。
11	ウェブサイトを見て「真っ赤な秋」を歌う。
12	毎日の出来事を家人と日本語で話し合う。



## 音読カード きのうより上手に読めたかな

よくできた ◎ できた ○ もうすこし △

読んだところ (世界にほこる和紙)	よ む め あ て	金	土	日	月	火	水	木
① せいせい正しく								
② 大きな声ではっきりと								
③ 句読点で区切ってゆっくりと								
④ 正しくまちがえないで								
⑤ 内容がわかる								
お 家 の 人 の サ イ ン								



# 漢字書きテスト練習

⑯

梓組

- ① 気温の **へんか** を調べる。
- ② ひまわりの **たね** をまく。
- ③ わが **や** の定番料理を作る。
- ④ 晴れの日が **つづく**。
- ⑤ **おがわ** のせせらぎを聞く。
- ⑥ 紙を半分に **おる**。
- ⑦ つくえの上に本を **つむ**。
- ⑧ **ひるめし** を食べる。
- ⑨ **まつ** の木を植える。
- ⑩ **ふしぎ** なゆめを見る。

不思議	松	昼飯	積む	折る	小川	続く	種	変化





## 漢字読みテスト練習



桿組

\* 漢字の読みの練習をしましょう。正しく読めたかどうかたしかめながら、何度も読んでみましょう。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
目的を果たす。	くつひもを結ぶ。	百貨店で買う。	街灯がともる。	梅の花がさく。	副大臣のつとめ。	副会長を選ぶ。	直径一メートル。	漁の方法。	話し合いの結果。
⑩	⑯	⑮	⑭	⑯	⑮	⑭	⑬	⑫	⑪
国語辞典を使って調べる。	力を結集する。	交流する。	貨物列車が走る。	みさきの灯台。	梅園を散歩する。	との様の家臣。	副業を始める。	円の半径。	船が漁港に着く。

宿題プリント

梓組

## 1 ━ の漢字の読みがなを書きましょう。

- |        |               |         |                |
|--------|---------------|---------|----------------|
| (10)   | (7)           | (4)     | (1)            |
| 文章の分量。 | 作品を保管する。<br>ほ | 倍以上になる。 | 伝統工芸の品。<br>どう  |
| (11)   | (8)           | (5)     | (2)            |
| 参考にする。 | 便せんを買う。       | 世界の博物館。 | 無形文化遺産。<br>いさん |
| (9)    | (6)           | (3)     |                |
| 孫に会う。  | 古い絵画。         | 機械を使う。  |                |

**2** — の漢字の読みがなか、他どちらかうものをア～エから選んで、記号で答えなさい。

- |         |    |
|---------|----|
| (2) (1) |    |
| ア ア     |    |
| 便利   無事 | リ  |
| イ イ     |    |
| 不便   無理 | ビ  |
| ウ ウ     |    |
| 便乘   無名 | ビン |
| 工 工     |    |
| 方便   無口 | ヒン |
| （ ）     |    |
| （ ）     |    |

3 次の言葉の意味をア～キから選んで、――で結びましょう。

- |             |                 |                |        |                |               |                  |
|-------------|-----------------|----------------|--------|----------------|---------------|------------------|
| (7)         | (6)             | (5)            | (4)    | (3)            | (2)           | (1)              |
| 伝<br>統<br>的 | ほ<br>こ<br>る     | 長<br>も<br>ち    | 修<br>復 | い<br>た<br>む    | 風<br>合<br>い   | ぬ<br>く<br>も<br>り |
| ア           | イ               | ウ              | エ      | オ              | カ             | キ                |
| 物にきずがつく。    | 手ざわりや外見から受ける感じ。 | じまんに思い、めいよとする。 | 温かい感じ。 | 昔から受けつがれてきた様子。 | こわれたところを直すこと。 | 長く使えること。         |
| .           | .               | .              | .      | .              | .             | .                |

## 宿題プリント

梓組

### ◎秋の楽しみ

1 次の説明に合う言葉を後の□から選んで、書き入れましょう。

① 月をながめて楽しむこと。

② 子どもの成長を祝う行事。

③ 秋にさく代表的な七つの草花。

④ 野山に出かけて、紅葉を見て楽しむこと。

⑤ 秋の山が紅葉して、いろどられているさま。

もみじがり お月見 山よそおう 七五三 秋の七草

2 次の短歌を平がなにして、五つの部分に分けて書きましょう。

ちはやぶる神代も聞かず竜田川から紅に水くるとは (在原業平)

第一句

第二句

第三句

第四句

第五句

3 次の――線の言葉の意味を後の□から選んで、記号を書きましょう。

- ① 手元のメモに目を落とす。
- ② 黄色いかんばんが目につく。

ア 目立つて見える イ くつつく ウ 下を向く エ なくす



# 宿題プリント

梓組

◎クラスみんなで決めるには

① 次の 線の漢字の読みがなを書きましょう。

- ① 拳 | けん  
② 司会 | しきあい  
③ 記録 | きりょく  
④ 参加 | さんか  
⑤ 経験 | けいけん  
⑥ 協力 | けいりょく  
⑦ 積極的 | せきごくてき

② 次の 線の言葉の意味をそれぞれ選んで、○をつけましょう。

① 議題 | ぎつい  
議題をたしかめる。

ア | イ | ア  
話し合う事がら。  
家でやるように言われた勉強。

ウ | イ | ウ  
うたがわしい事。  
うたがわしい事。

② 学校のキヤツチフレーズを考える。

ア | イ | ア  
球を受ける人。  
年間目ひょう。

ウ | イ | ウ  
人目をひく短いうちもんく。  
人目をひく短いうちもんく。

③ 話し合いをうまく進めるには、どうするとよいですか。次の( )に当てはまる言葉を後の( )から選んで、記号を書きましょう。

① 司会グループは、多くの人が発言できるようにし、出た意見を( )しながら進行する。

② 参加者は、進行にそって、自分の( )や意見を発言する。

ア 立場 イ 整理

◎漢字の広場④

④ 線の言葉を漢字を使って書きましょう。

- ① つぎはせかいのどうわの本を  
借りる予定だ。
- ② こうていで、よこ一列にならび、  
ふえの合図で走り出す。




# 【単元プリント】

## クラスみんなで決めるには

② 学級で話し合いをしよう。

次のようなどとに気をつけると、話し合いが進みやすくなります。

### ① 予定どおりに進めるには

○司会グループ（れい 司会者二名、書記一名、時間管理係一名）は、前もって話し合いの進行計画を立てておく。

・議題（話し合いの話題）について、だれに提案してもらうか。

・どんな時間配分で進めるか。など

○司会者は、計画に合わせて進められるように、時間を見ながら声をかける。

○参加者は、目的と進め方をたしかめる。

### ② 意見が出るようにするには

○それぞれの考えを（④）に書く時間を取る。

○グループの中で意見を出し合う。（①）が、グループで出た意見をまとめて発表してもよい。

○司会者が、（③）をかえてみる。

「何か意見はありませんか。」



「せんせいの人は、どんなところにさんせいのかを言ってください。」

### ③ 議題にそつて話し合いを進めるには

（司会者が気をつけること）

○どちらかで、これまでに出てきた意見をまとめて、今話し合っている話題をたしかめたりする。

○黒板を上手に使って、意見を整理する。

（参加者が気をつけること）

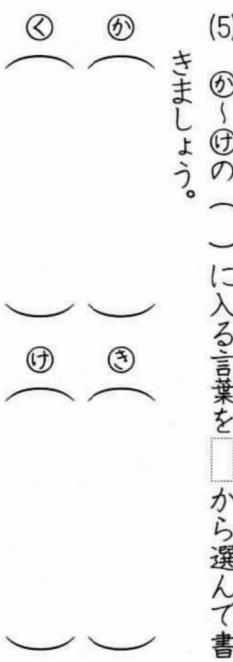
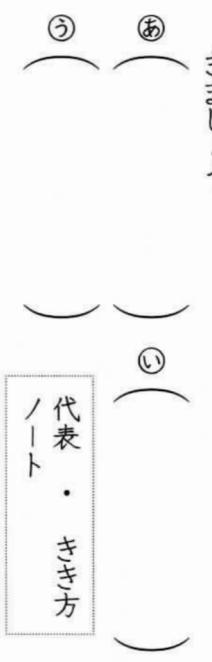
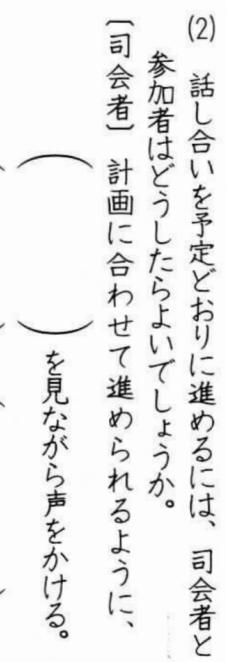
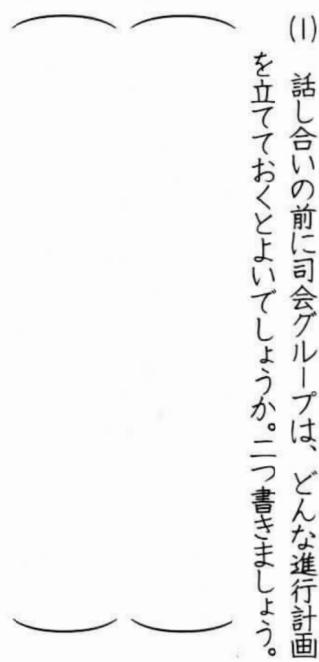
○「（⑤）」「（⑥）」という立場をはっきりさせて、理由とともに意見を言う。

○自分の考えを言つだけではなく、（⑧）の意見を受けているのか、ちがうことを話すのかを、発言の一（け）に言う。そうすると、聞いている人も心がまえができ、聞きやすくなる。

上の文章を読んで答えましょう。

話し合いの前に司会グループは、どんな進行計画を立ておくとよいでしようか。二つ書きこましょ。

名前



はじめ・前の人・反対・さんせい

## 世界にほこる和紙 意味調べ

\*国語辞典を使って意味を調べましょう。

名前

風合い	保管 ほかん	修復 しゅうふく	実感 実感	成分 成分	かんきょう	おだやか	とくちよう	ほこり	わざ	ぎじゅつ	伝統 伝統
-----	--------	----------	-------	-------	-------	------	-------	-----	----	------	-------

梓組 新出漢字 十七

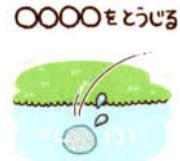
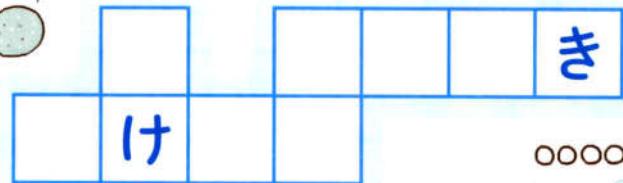
部首	部首	部首	部首	部首	部首		
	未	景	連	念	差		
画	画	画	画	画	画		
読み方	読み方	読み方	読み方	読み方	読み方		
訓 音	訓 音	訓 音	訓 音	訓 音	訓 音		
						名前	

# 23 「石」がつくことわざ・慣用句

に入る言葉を **中のからえらんで当てはめよう。**

やけいし、すていしになる、いしへ、  
いっせき、こけ、ふせきをうつ、いしのうえにも

(ことわざ・慣用句の一部分の言葉もあります。)



○○○○ 三五



う

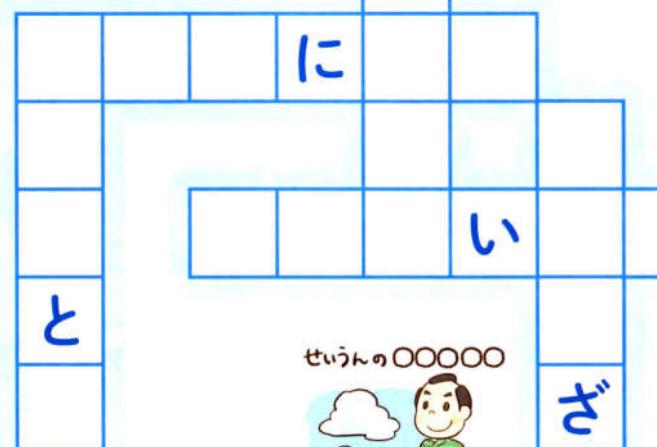
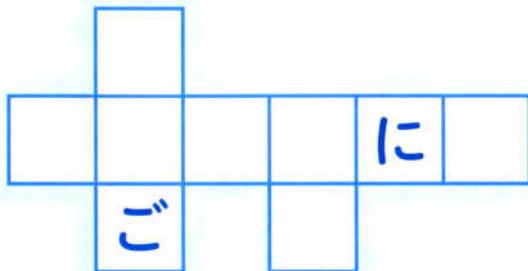


# いろかんじ 24 色の漢字がつくことわざ・慣用句

に入る言葉を **なか** の中からえらんで当てはめよう。

たまむしいろ、あおいとり、あかのたにん、  
あおなにしお、きいろいこえ、こころざし、あかご

(ことわざ・慣用句の一部分の言葉もあります。)



# 今週の慣用句 十九 七月一~

総  
単

今週は「自然」に関係する慣用句の続きです。

意味を知つて使えるようにしましょう。

## 風の使い

意味—どこのからともなく伝わっていく  
うわさ。

## じごをふく風

意味—知らないふりをしている様子。

## 雷を落とす

意味—かみなりがなるような大声でどうつてかかる。

## 水を差す

意味—うまくいきかけている物事のじやまをする。

## あわを食う

意味—ひどくおどりじてあわてる。

## ぬるま湯につかる

意味—外からのしげきの少ない現在の生活にあまんじ、何の心配もなへへります。

上の慣用句を一つ以上使って、最近の出来事を短い作文にしてみましょう。（主語・述語を明確に）自分の経験でも聞いた話でもいいですよ。使い方がよく分からない時は、国語辞典で調べ、例文を参考に考えてみましょう。

## 最近の出来事



題